

第7回常任理事会報告

日 時 平成24年1月13日（金）午後1時～同3時
場 所 日本歯科医師会 801会議室
出席者 <会 長> 江藤一洋
<副 会 長> 荒木孝二
<総務理事> 栗原英見
<常任理事> 川添堯彬、山崎芳昭、福田仁一、向井美恵、
上西秀則、覚道健治、勝海一郎、後藤滋巳、
一戸達也、佐々木啓一、松村英雄、中島信也
欠席者 <副 会 長> 佐藤田鶴子

[議長 栗原総務理事]

1. 開 会

荒木副会長より、開会の辞。

2. 挨拶

江藤会長より、挨拶がなされた。

3. 報 告

1) 一般会務報告

栗原総務理事より、次の資料に基づき、報告がなされた。

一般会務報告（平成23年12月12日～平成24年1月12日）

第6回常任理事会報告（平成23年12月12日開催）

2) 第 22 回日本歯科医学会総会準備状況報告

川添会頭より、標記について、口頭報告。

3) 会計現況報告

山崎常任理事より、標記について、平成 23 年度 12 月現在の学会会計および第 22 回日本歯科医学会学術大会会計収支を資料に基づき報告。

4) 重点計画の推進

(1) 歯科医療への学術的根拠の提供

▶ 歯科診療ガイドライン・ライブラリーについて

佐々木常任理事より、12 月 27 日に開催された第 3 回ライブラリー収載部会にて、日本顎関節学会の「顎関節症患者のための初期治療診療ガイドライン 2」の掲載を決定した旨資料に基づき報告。

(2) 歯科医療技術革新の推進

江藤会長より、この後 15 : 00 より開催予定の第 4 回理事会の報告に代える旨説明。

(3) 専門医制度の在り方の検討

江藤会長より、この後 15 : 00 より開催予定の第 4 回理事会の報告に代える旨説明。

(4) 学会機構の改革

特になし。

(5) 国際連携の推進

▶ IADR Council Meeting について

栗原総務理事より、国際歯科研究学会日本部会より、江藤会長に対し、標記ミーティングの招聘があった旨資料に基づき報告。

また、江藤会長より、第 10 回韓国歯科医学大会への招聘があった旨補足説明。

(6) 歯科医学未来構想の構築

江藤会長より、この後 15 : 00 より開催予定の第 4 回理事会の報告に代える旨説明。

5) 会長報告

江藤会長より、日歯理事会および常務理事会における報告事項および協議事項について、資料に基づき報告がなされた。

6) その他

▶独立行政法人国民生活センターからの要望について

栗原総務理事より、独立行政法人国民生活センターから、「歯科インプラント治療に係る問題-身体的トラブルを中心に-」に関する要望があった旨資料に基づき報告。なお、日本歯科医師会は、この要望に対し、平成 24 年 1 月 12 日付で回答している旨補足した。

▶国際歯科研究学会 (International Association for Dental Research) 活動に関する調査研究報告について

栗原総務理事より、本学会が JADR に委託した、平成 23 年度標記調査研究の報告書について、資料に基づき報告。

4. 協 議

1) 重点計画の推進

(1) 歯科医療への学術的根拠の提供

特になし。

(2) 歯科医療技術革新の推進

特になし。

(3) 専門医制度の在り方の検討

特になし。

(4) 学会機構の改革
特になし。

(5) 国際連携の推進

江藤会長より、学術協定を締結している国から講師を招聘する際の旅費規程を策定したいとの提案があり、承認された。

(6) 歯科医学未来構想の構築
特になし。

2) 事業計画の推進

(1) 認定分科会への登録について

栗原総務理事より、標記について、資料に基づき諮られ、協議の結果、次回理事会で引き続き協議した上で、1月20日開催の第87回評議員会に、第1号議案として上程することが決定した。

(2) 日本歯科医学会規則の一部改正について

栗原総務理事より、標記について、資料に基づき諮られ、協議の結果、次回理事会で引き続き協議した上で、1月20日開催の第87回評議員会に、第2号議案として上程することが決定した。

(3) 日本歯科医学会認定分科会承認基準の一部改正について

荒木副会長より、標記基準の一部改正について、資料に基づき諮られ、協議の結果、次回理事会で引き続き協議した上で、1月20日開催の第87回評議員会に、第3号議案として上程することが決定した。

(4) 平成23年度学会会計収支補正予算について

山崎常任理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、次回理事会で引き続き協議した上で、1月20日開催の第87回評議員会に、第4号議案として上程することとした。

(5) 平成24年度事業計画について

栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、次回理事会で引き続き協議した上で、1月20日開催の第87回評議員会に第5号議案として上程することとした。

(6) 平成24年度学会会計収支予算について

山崎常任理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、次回理事会で引き続き協議した上で、1月20日開催の第87回評議員会に、第6号議案として上程することとした。

上西常任理事より、英文雑誌の発行体制等について確認があった。

(7) 平成24年度第22回日本歯科医学会学術大会計収支予算について

山崎常任理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、次回理事会で引き続き協議した上で、1月20日開催の第87回評議員会に、第7号議案として上程することとした。

(8) 学会機構改革について

栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、次回理事会で引き続き協議した上で、1月20日開催の第87回評議員会に、第8号議案として上程することとした。

(9) 学会第87回評議員会の運営について

栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、次回理事会で引き続き協議した上で、原案通りの日程、タイムスケジュールで運営することが確認された。

3) その他

特になし。

5. 閉 会

荒木副会長より、閉会の辞。